

〈感染症一覧表〉

①医師が記入した登園許可証明書が必要な感染症

平成28年2月5日

病名	潜伏期間	感染しやすい期間	症状	登園のめやす	治療	医師の印	備考
麻疹(はしか)	約10日	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	咳・鼻水・眼の充血・目やになど。いったん熱が下がった後再び高熱が出て全身に発疹出現しほおの内側に白く斑点ができる	解熱後3日を経過してから	○	○	
インフルエンザ	1～3日	症状が有る期間(発症前24時間から発症後3日程度までが最も感染力が強い)	発熱・頭痛・筋肉痛・鼻水・咳・全身倦怠感・食欲低下	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで(乳幼児にあたっては3日を経過するまで)	○	×	登園届可
風疹(三日ばしか)	2～3週間	発しん出現の前7日から後7日間くらい	咳や鼻水などの風邪症状、麻疹のような発疹、耳の後ろや首のリンパ腺が腫れる	発しんが消失してから	○	○	妊娠初期の母親は注意
水ぼうそう(水痘)	2～3週間	発しん出現1～2日前から痂皮形成まで	痒みの強い水をもった発疹	すべての発しんが痂皮化してから	○	○	かき傷による二次感染に注意
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	2～3週間	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺の腫れと痛み。片方だけの場合もある	耳下腺・顎下腺・舌下腺の腫脹が発現してから5日するまで、かつ全身状態が良好になるまで	○	○	
結核	一様ではない		初期は微熱・咳・痰etc. 症状が進むと血痰	感染のおそれがなくなってから	○	○	
咽頭結膜熱(プール熱)	3～7日	発熱、充血等症状が出現した数日間		主な症状が消え2日経過してから	○	×	登園届可
流行性角結膜炎(はやり目)	数時間～7日	充血、目やに等症状が出現した数日間	白目が赤く充血し、目やに、涙、眼瞼の腫れ	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから	○	○	
百日咳	1～2週間	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	最初は風邪症状と区別しにくい。咳がひどくなり、咳き込んだ後ヒューと笛を吹くような音を立てて息を吸い込む	特有な咳が消失するまで、または5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了するまで	○	○	
腸管出血性大腸菌感染症(O-157)	4～8日		初めは軽い腹痛と下痢。何日かすると激しい腹痛と血便が出る	症状が始まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの	○	○	無症状病原体保有者は出席停止の必要はない

②医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症(登園届はH25.4より開始。それまでの間はノートに記入)

溶連菌感染症	1～7日	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	のどの痛み。舌はイチゴのようにブツブツ赤くなる。	抗菌薬内服後24～48時間経過していること	×	×	合併症を起こす事もあるので医師の指示があるまで薬を飲む事
マイコプラズマ肺炎		適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	咳のひどい風邪。	発熱や激しい咳が治まっていること	×	×	
手足口病	2～6日	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間		発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること	×	×	うがい、手洗い
伝染性紅斑(りんご病)	1～2週間	発しん出現前の1週間	四肢にレース状、地図状紅斑ができる。	全身状態が良いこと	×	×	妊娠初期の母親は注意
ウイルス性胃腸炎(ノロ、ロタ、アデノウイルス等)	1～3日	症状のある間と、症状消失後1週間(量が減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要)	突然の嘔吐、続いて下痢(クリーム色、乳幼児は白色便になる事もある)	嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること(24～72時間自宅療養)	×	×	乳幼児など抵抗力の弱い人の場合、下痢による脱水症状が起き、重篤化する可能性あり
ヘルパンギーナ	2～6日	急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているため注意が必要)	夏風邪の一種。突然の高熱に続く口のまわりのヘルペス様の水疱が特長	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること	×	×	
RSウイルス感染症		呼吸器症状のある間		呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと	×	×	
帯状疱疹		水疱を形成している間		すべての発しんが痂皮化してから	×	×	

③登園停止の必要が無いもの

病名	潜伏期間	症状	プール	治療	医師の印	備考
あたマジラミ	気付くまでに1ヶ月位かかる事が多い	頭のかゆみや不快感。症状のない事が多い。	当保育園では禁止。	×	×	
水いぼ		いぼがあるという以外には、症状はほとんどない。水疱内の液にウイルスが存在し細かい傷口から侵入して感染する。	プール内での遊具の共有は避けたいので、当保育園では感染防止の為、別プール	×	×	
とびひ	2～10日	虫刺され、湿疹、けがなどがブドウ球菌や溶連菌に感染し、化膿する。	主治医から可否をもらう。(園の判断で中止する事あり)	×	×	